

car-087

前後同時録画

12V/24V 車対応

2.35 インチドライブレコーダー



お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、説明の通り
正しくお使いください。また、この取扱説明書を大切に保管し
てください。本製品は日本国内のみ使用することができます。

- お車に設置する前に各機能が正常作動するかご確認後、設置し
てください。
- 本製品に microSD カードを挿入する前に「SD カードを本体
にセットする方法」をお読みください。(P24～P25)

輸入元:ベスト・アンサー株式会社

より良いものを、より安く、よりスピーディーに

お問合せ先

〒650-0045 兵庫県神戸市中央区港島6-8-2 SRC8

☎ 078-381-9689 (平日10:00～17:00)

✉ info@bestanswer.jp

※弊社は、メールでもお問合せをお受けしておりますので、お電話が
つながりにくい場合は、メールでのお問合せもあわせてご利用ください。

もくじ

必ずお読み ください  P3▶	配線前に  P4▶	セット内容  P4▶	警告  P5▶	各部名称  P6▶
ボタン操作  P7▶	SD カード フォーマット  P8▶	日時設定  P10▶	動画モニター について  P11▶	各設定 アイコン  P12▶
各機能  P13▶	静止画モニター と機能  P19▶	動画・静止画 再生  P20▶	動画再生 モニター表示  P20▶	静止画再生 モニター表示  P21▶
ロック付き ファイル  P22▶	動画・静止画 再生各機能  P23▶	SD カードの セット  P24▶	PC で再生  P26▶	取付けの 注意  P27▶
配線の接続 と注意  P28▶	よくある質問  P32▶	正常作動 しない場合  P37▶	製品仕様  P37▶	保証書  P38▶

必ずお読みください

- ・事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずSDカードを抜いて保管してください。
- ・電源がオンの状態でSDカードの抜き差しを行わないでください。SDカード破損の原因になります。必ず電源をオフ後、電源ランプが消灯したことを確認し、SDカードの抜き差しを行ってください。
- ・必ず1～2週間に一度本製品でSDカードのフォーマットを行ってください。

はじめに(※重要※) 初期充電について

**初回ご使用時は十分に初期充電を行ってからお使いください。
商品到着後は初期充電をお願いします。**



初期充電の際はシガー電源に接続してからエンジンをかけると、スタート時の過電圧で破損する恐れがあります。

※シガー電源に接続後、ドライブレコーダーは自動的に電源がオンになり数秒後に録画面が表示されます。手動で電源ボタンを長押しして、本体の電源を切った状態で1時間程度の初期充電をお願いします。

※初期充電をせずに直接使用する場合、画面が暗くなったり、点滅画像エラー、設定がリセットされることがあります。



充電ができている場合

液晶パネル右上にあるバッテリーマークにコンセントマークが、ついていれば充電できています。

⚠ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお読みください。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

配線の取り付け前に設定をお願いいたします。

< 本製品は、標準設定状態で出荷をしております。>

■日付設定を行ってから、microSD カードを挿入することで使用いただけます。(※現在日時設定は P 1 0 参照)

※SD カードは、必ず各種設定後に挿入してください。

■標準設定の場合…

車のエンジンをオンにすると、ドライブレコーダーの電源が自動にオンになり、録画が開始されます。3分ごとにファイルを保存します。SD カードの容量がいっぱいになると古いファイルから上書きします。エンジンをオフにすると、録画を終了し本体の電源がオフになります。

※外車など、シガーソケットの電力がエンジンがオフでも供給される場合は、録画が停止しないため、ご使用できません。

※下記設定が必要な場合は、各ページの設定手順をご確認ください。

Gセンサー	P 1 5 を参照ください。
駐車監視モード	P 1 6 を参照ください。
スクリーンセーバー	P 1 7 を参照ください。

セット内容 ※セット内容は予告なく変更することがあります。

※お取り付け前に下記セット内容がすべて揃っているかご確認ください。



本体



バックカメラ



バックカメラ接続
ケーブル
(長さ: 約5.5m)



DC電源ケーブル
(長さ: 約3.5m)



スタンド×1
(吸盤 or 両面テープ)
両面テープの場合は
テープを取り外して
ください



バックカメラ用
固定テープ×1/
ネジ×2



取扱説明書



誤った取り扱いをすると、ケガ、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順通りに正しく行ってください。火災や故障の原因になります。
- 作業前に、車体のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認する
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線などに干渉・接触しないようにし、加工部にサビ止め・浸水防止処置をしてください。火災や感電の原因となります。
- コード類は、運転を妨げないように配線する
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故などの原因となります。
- 作業後は、車の電飾品の操作を確認する
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
※ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど
- ドライブレコーダー本体は、保安基準に従って取り付ける
視界不良による事故の原因となります。※P27～P28を参照ください。
- 取り付け取り外しや配線は、専門業者に依頼することをおすすめします
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがあります
ので、専門の技術者にご依頼ください。
- 視界や運転を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所には取り付けない
交通事故などの原因になります。※ステアリング・シフトレバー
ブレーキペダル付近・ハザードスイッチなど
- エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグで本体や
部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー、
カーディーラーに注意事項を確認してから作業してください。
- 小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
乳幼児の手の届くところには置かないでください。小さなお子さま
が誤って飲み込むおそれがあります。
- 絶対に分解・修理・改造をしない
交通事故や火災・感電・故障の原因となります。
※コードを切って他の機器の電源をとるのは、絶対におやめください。
※アースコードの改造や、他の機器との接続は絶対におやめください。
- 本機は、12V/24V 車・マイナスアース車専用です

各部の名称

表面



背面



赤ランプ表示について

赤点灯 充電中 赤点滅 充電不足
点灯していない場合 満充電の時

青ランプ表示について

青点滅 録画中

背面



バックカメラ接続口



ボタン操作について



 電源	電源ボタンを長押しすると本体の電源のオン・オフの切替えができます。 電源がオンの状態で短く押すとスクリーンセーバーになります。
RESET ボタン	本体にエラーが生じた際 RESET ボタンを2回長押ししてください。
M メニュー	録画停止後、M ボタンを長押しするとメニューが開きます。短く押すとモードの切替ができます。 録画中に短く押すとロックボタンとなりロックのかかったファイルができます。
 UP	前後カメラの表示切替えができます。選択時の移動
 DOWN	音声録音のオン・オフができます。選択時の移動
OK 確定	録画の開始・停止や、静止画撮影・設定の確定ができます。

SDカードをフォーマットする

- 必ず1～2週間に一度、本製品でSDカードをフォーマット(初期化)してください。
- 定期的にフォーマットをしないと、エラーの原因になります。
- SDカードは消耗品です。定期的に新しいSDカードに交換してください。

※フォーマットを行うと、「保護したファイル」も全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどをしてからフォーマットしてください。

SDカードのフォーマット手順

1 車両のエンジンをオンにすると本体にオープニング画面が、表示されます。



- ※必ず録画をオフにしてから、操作してください。
- ※OKボタンを短く押すと録画がオフになります。

2 Mボタンを1回長押し後、▼DOWNボタンを押し2画面まで移行する

1 画面目

動画解像度 1080FHD 1920×1080



 このマークはできません。わかりやすくするために記載しております。



- 3 フォーマットを選択し
OK ボタンを押す

2 面目



- 4 ▼ DOWN ボタンを押し
「確認する」に移行後
OK ボタンを押す



- 5 フォーマット中



- 6 フォーマットの完了



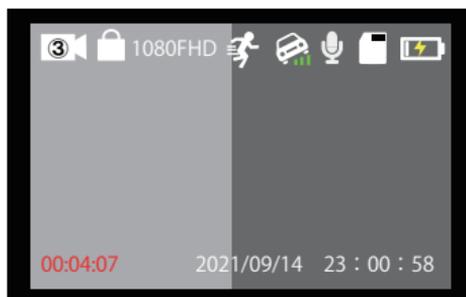
フォーマット中は、グレー画面に
「お待ちください」と表示されます。

フォーマットが完了したら、
システム設定画面に戻ります。
※M ボタンを短く押すと
動画モニターに変わります。

現在日時の設定を行います

- 1 録画モニター画面で
Mボタンを1回長押し。

❗ ※必ず録画をオフしてから、
操作してください。
※OKボタンを短く押すと録画
がオフになります。



- 2 ▼DOWN ボタンを押し
時間設定まで移行し OK
ボタンを押す



このマークはできません。
わかりやすくするために
記載しております。

- 3 ▲UP ボタンと▼DOWN ボタンで、日時を選択し
OK ボタンで確定してください。
「秒数」まで設定してから、M ボタンを押してください。
録画モニターに戻る場合は、再度 M ボタンを押してください。

【時刻表示】24時間表示

時間設定

2021 / 12 / 02

20 : 58 : 02

YY / MM / DD

動画モニターについて

⚠ 注意 Mボタン操作について ※録画中マークが点滅している場合

- ① OKボタンを押して必ず録画をオフにしてから操作してください。
- ② 録画中に M ボタンを押すと上書きされず、ロックファイルとして保存されます。



①	録画モード表示	上書き保存時の表示 (本体左側青点滅：録画中)
②	ロックファイル表示	ロックファイルの表示
③	動画画素数表示	録画動画の画素数を表示
④	動体検知表示	動体検知 オンの際表示 (初期値：オフ設定)
⑤	Gセンサー表示	Gセンサーの表示 (初期値：オフ設定)
⑥	録音表示	音声録音 オン/オフの表示 (×表示：オフ)
⑦	SDカード表示	SDカードの挿入表示 (×表示：カードなし)
⑧	電池表示	充電中表示 (イナズママーク表示：充電中)
⑨	録画時間表示	録画時間の表示
⑩	日時表示	現在の日時の表示

各設定アイコン Mボタン1回長押し

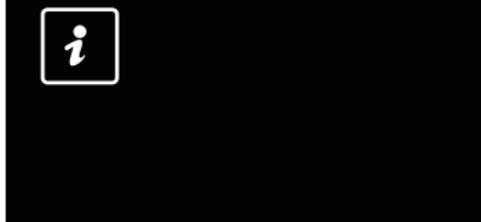
設定した内容はここに表示されます
OK ボタンで選択してください



設定した内容はここに表示されます
OK ボタンで選択してください



バージョン



-  動画解像度
-  上書き保存
-  静止画解像度
-  録音
-  操作音
-  時間設定
-  日付ラベル
-  言語設定
-  Gセンサー
-  駐車監視
-  動体検知
-  スクリーンセーバー
-  オートシャットダウン
-  周波数
-  フォーマット
-  デフォルト設定
-  バージョン



録音

オン

オフ

※OKボタンでオン/オフ切替

オンにした場合、アイコンが画面に表示されます。

オフにした場合、アイコンが画面に表示されます。

録音をオンにした場合：録音中の音声ファイルに保存されます。
録音をオフにした場合：音声ファイルに保存されません。



操作音 ■初期値は、「オン」です。

オン

オフ

※OKボタンでオン/オフ切替

オンに設定にした場合：操作音が鳴ります。



時間設定 現在日時の設定を行います。

現在日時の設定を行います。日時設定はP 10 参照

【時刻表示】 24時間表示



日付ラベル

オン

オフ

※OKボタンでオン/オフ切替

オンにした場合：録画日時がファイルに保存されます。
オフにした場合：録画日時がファイルに保存されません。



言語設定

日本語

簡体中文

English

他



Gセンサー 高  設定がより衝撃を感知します。



※OKボタンでオン/低/中/高 切替

■初期値は、「オフ」です。

Gセンサーは、運転中(本体電源 オン時)に車両が衝撃を受けた場合、自動的にSDカードにロックがかかるファイルを作成します。

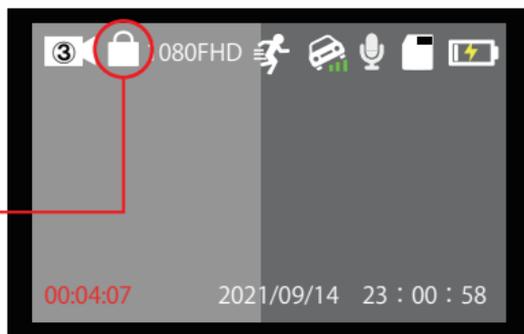
■Gセンサーの感度を高くすればするほど、SDカードの容量が多く必要となります。

※車種や道路状況によって感度の反応が異なるため、設定を変更してください。

※重要

【Gセンサーの設定中】

ファイルにロックがかかり、画面に  アイコンが表示されます。



⚠ 注意

ファイルにロックがかかると、

SDカードにデータが上書きされません。

※ロックのかかったファイルが、たまるとSDカードの容量不足と表示されます。

■SDカードの容量不足の表示がでた場合…

SDカードをフォーマットしてください。

【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】

■頻繁にSDカード容量不足表示がでる場合…

■感度を調整しても解決しない場合…

Gセンサーを「オフ」にしてください。



Gセンサーをオフにした場合、ファイルはロックされません。



駐車監視

オン オフ

※OKボタンで
オン/オフ切替

■初期値は、「オフ」です。

エンジン停止後、駐車中に車体の衝撃や振動を感知した数秒後、自動的に録画が開始されます。

- 1 ファイル約20秒程度で、録画ファイルが保存されます。
(内蔵バッテリーの充電状態により保存時間が異なります。)
- 内蔵バッテリーがない状態では、録画が開始されません。
(SDカードの容量不足の場合も、録画が開始されません。)
- 駐車監視モードの設定をした場合は、ファイルにロックがかかります。
- エンジンをかけると駐車監視モードが終了します。
本体の電源が自動でオンになり、動画撮影モードに切り替わります。



注意

ファイルにロックがかかると、

SDカードにデータが上書きされません。

※ロックのかかったファイルが、たまるとSDカードの容量不足と表示されます。

■SDカードの容量不足の表示がでた場合…

SDカードをフォーマットしてください。

【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】

■駐車監視モード設定時は、前後のカメラ映像が録画されます。



動体検知

オン

オフ

※OKボタンで
オン/オフ切替

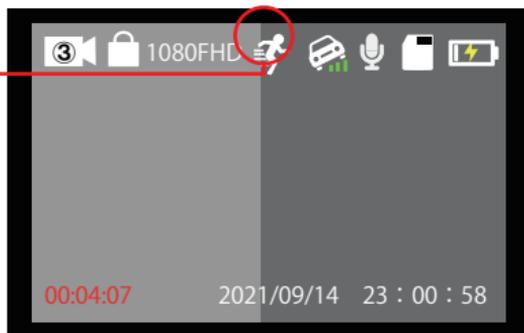
■初期値は、「オフ」です。

オン設定をした場合：
映像の変化から動体を検知し、録画を
開始します。

※基本は、「オフ設定」にしてください。

※本体の電源を入れた場合のみ作動します。

オンにした場合、アイコン
が画面に表示されます。



操作方法

- ①M ボタンを1回長押しします。
- ②▼DOWNボタンで「動体検知」を選択します。
- ③OK ボタンを押すとオン/オフの切替ができます。
オン/オフの選択をしてください。

※オンに設定した場合、信号待ち・一時停止時に録画されないことがあります。基本的には、運転中オフにしてください。



スクリーンセーバー

■初期値は、「オフ」です。

オフ

1分

※OKボタンでオフ/1分切替

(例) 1分に設定した場合：

録画開始から1分後に録画モニターを消灯します。

※録画モニターが消灯した場合も、SDカードの容量が残っている場合は録画を行っています。



オートシャットダウン ■初期値は、「オフ」です。

オフ 1分 3分 5分

※OKボタンでオフ/1分/3分/5分 切替

※録画をしていない場合：

設定した時間に合わせて、自動的に電源が切れるようにする設定です。



周波数

50hz 60hz

※OKボタンで50hz/60hz 切替

電源周波数地域（50hz地域/60hz地域）について
日本の電源周波数：富士山（静岡県）と糸魚川（新潟県）を境に、東側は50回（50hz=ヘルツ）西側は60回（60hz=ヘルツ）となっております。また、境界付近には「50hz」または、「60hz」の混在地区がございますのでご注意ください。

※お引越先が、東西の境界近くなどでその地域の周波数が不明な場合は、お引越先の電力会社へご確認ください。



フォーマット

【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】



デフォルト設定

キャンセルする 確認する

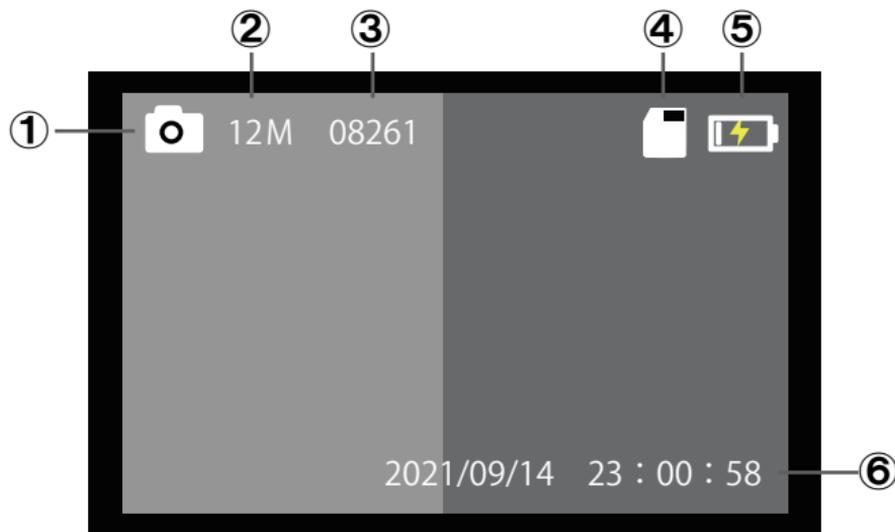
本体を工場出荷状態にリセットします。



バージョン

製品のバージョンの表示です。

静止画モニターと機能について



①	静止画モード表示	静止画モード時に表示
②	静止画解像度表示	静止画解像度の表示
③	静止画撮影可能枚数	静止画撮影可能枚数を表示
④	SDカード表示	SDカードの挿入表示 (×表示:カードなし)
⑤	電池表示	充電中表示 (イナズママーク表示:充電中)
⑥	日時表示	現在の日時の表示 (初期値:オフ設定)



静止画解像度

※撮影する画像のサイズを表示します。

2M 5M 8M 12M

※OKボタンで2M/5M/8M/12M 切替

前方カメラのみの解像度となります。
上記、解像度より選択をしてください。
数値が高いほど高画質です。

また、数値が高いほどSDカードの容量を多く占めます。

動画／静止画再生について



※必ず録画をオフにしてから操作してください。
※OKボタンを短く押すと録画がオフになります。

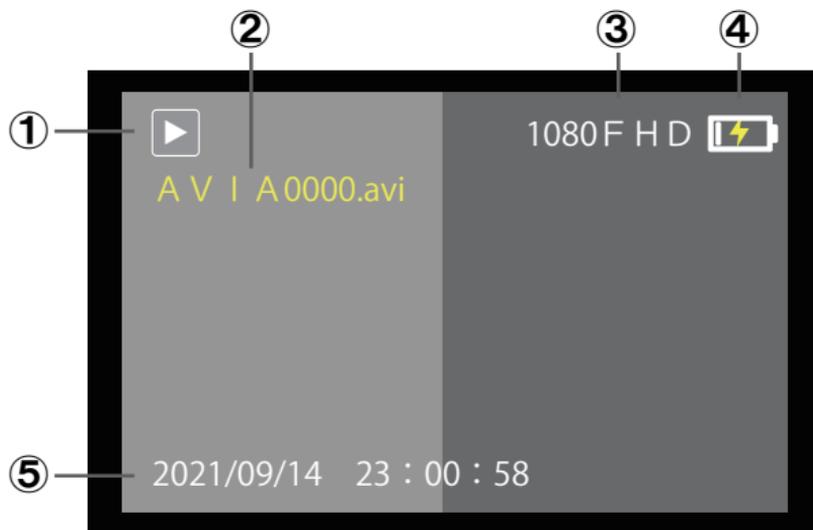
 録画モード表示の際に、M ボタンを短く 2 回押してください。

M ボタンを 1 回押す毎に、下記の順に表示が切り替わります。



動画・静止画ファイルは録画記録・撮影記録されている順にファイルに保存されます。UP ボタンまたは、DOWN ボタンを押して保存ファイルを選択しOK ボタンで確認をしてください。

動画再生モニター表示について

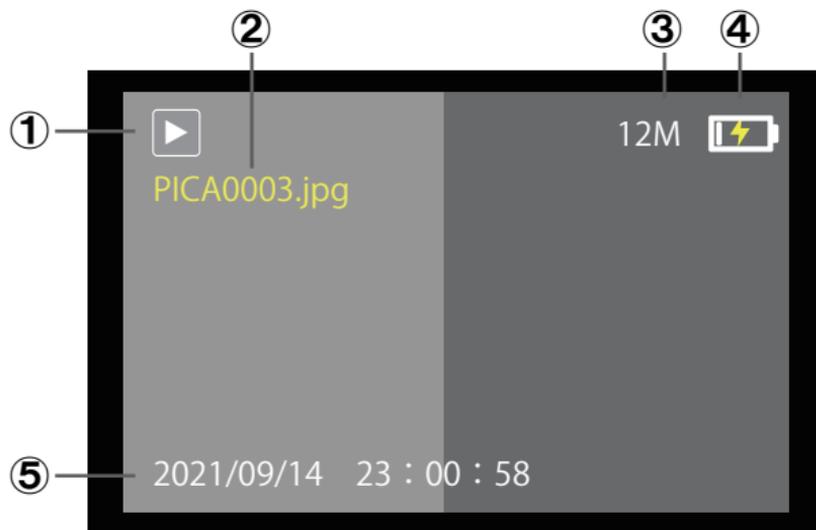


①	動画再生表示	動画再生モード時に表示
②	動画ファイル表示	SD カード内にある動画のファイル名
③	動画画素数表示	録画動画の画素数を表示
④	電池表示	充電中表示 (イナズママーク表示: 充電中)
⑤	撮影時間表示	撮影日時の表示

動画ファイル表示について

AVIA****.avi	上書き保存されたフロントカメラ動画
AVIB****.avi	上書き保存されたバックカメラ動画
LOCA****.avi	ロックのかかたフロントカメラ動画
LOCB****.avi	ロックのかかたバックカメラ動画
AVIA****.avi	動画撮影時のファイル番号

静止画再生モニター表示について



①	静止画再生表示	静止画再生モード時に表示
②	静止画ファイル表示	SDカード内にある動画のファイル名
③	静止画画素数表示	録画動画の画素数を表示
④	電池表示	充電中表示 (イナズママーク表示: 充電中)
⑤	撮影日時表示	撮影時間の表示

静止画ファイル表示について

P I C A * * * * .jpg	フロントカメラ静止画
P I C B * * * * .jpg	バックカメラ静止画
P I C * * * * * .jpg	静止画撮影時のファイル番号

SDカード容量と録画時間目安

FHD	8G 約20分	16G 約40分	32G 約80分
HD	8G 約40分	16G 約80分	32G 約160分

ロック付きのファイルについて

L O C A * * * * .avi
L O C B * * * * .avi

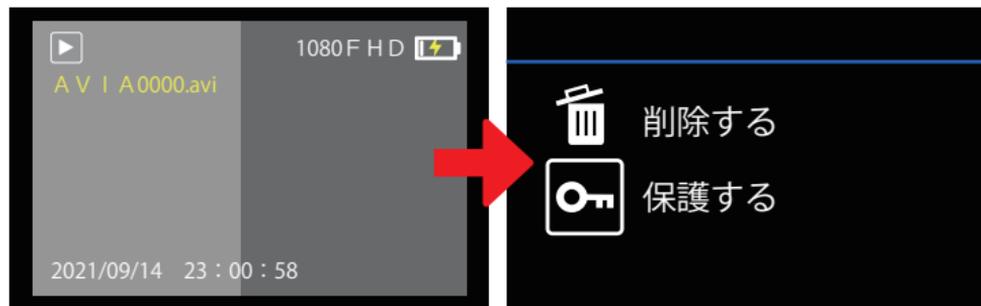
- Gセンサー設定、駐車監視設定・ロックボタンを押す等するとロック付きのファイルが作成されます。ロック付きファイルがたまるとSDカードの容量がいっぱいになり、度々フォーマットをしてくださいと警告がでます。その場合はフォーマットをおこなってください。Gセンサー設定、駐車監視設定・ロックボタンを押す等しなければ常に上書き保存のみの設定となりますが事故等あわれた際にロック付きのファイルはできず常に上書きを繰り返しますので大切な事故の証拠が上書きされてしまいます。上書きを防ぐにはドライブレコーダーの録画機能を停止させてください。(ドライブレコーダー電源OFF・エンジンOFF)
- ※ Gセンサー設定、駐車監視設定をされたい場合はフォーマットをおこなってください。

動画／静止画再生各機能について



【再生設定】

動画・静止画再生表示の際に M ボタンを長押ししてください。



DOWN ボタンで選択し、OK ボタンで確定してください。



削除

現在のファイルとすべてのファイルの削除ができます。



保護

録画・静止画のファイルを保護できます。

- 現在のファイルを保護：現在のモニターに表示されているファイルを保護します。
- 現在のファイルの保護を解除：現在モニターに表示されているファイルの保護を解除します。
- すべてのファイルを保護：SD カードにある全ファイルを保護します。
- すべてのファイルの保護を解除：SD カードにある全ファイルの保護を解除します。

SD カードを本体にセットする方法

- ❗ SDカードは使用前に必ずフォーマットしてください。
【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】

映像を録画するためには microSD カードが必要です。
必ず本体の電源をオフにした状態で、SDカードの金属面を
本体液晶画面に合わせ、挿入口の奥の隙間に注意しながら、
爪などで本体より奥2～3mmまで押し込んでください。
※「カチッ」と音がするまで、垂直に差し込んでください。

垂直に挿入



⚠ 注意

- ※正規品の microSD CLASS 10 をご使用ください。
正規品以外は、正常作動いたしません。
- ※SDカードの異常により作動しない場合は、SDカードを抜いた状態で本体が正常作動するかを確認してください。
- ※SDカードは消耗品です。定期的に新しいSDカードに交換することをおすすめします。

使用可能なSDカード	
SD スピードクラス	CLASS 10
SD カード容量	8G～32G
【SD スピードクラスとは…】 SD機器とSDカードとの転送速度のことです。	

- 推奨メーカーは、SONY・SanDisk・TOSHIBA 製のマイクロSDHCメモリーカードCLASS10の8GB～32GB対応となります。
弊社推奨メーカー以外のマイクロSDカードは正常に作動しない場合があります。
 - SDカードの抜き差しは、必ずドライブレコーダーの電源を切った状態で行ってください。データが消えたり破損したりするおそれがあります。
 - SDカードの使用寿命は、約500回程度となります。
早めに交換してください。
 - 使用済みのSDカードを使用する場合は必ずフォーマットしてからお使いください。フォーマットを行うと、「保護したファイル」も全て削除されます。
※必要に応じてパソコンにバックアップなどをしてからフォーマットを行ってください。
 - SDカードはデータの記録を繰り返すと、録画時間が減少したりデータの読み込みや書き込みに時間がかかる場合があります。
 - 必ず1～2週間に一度、本製品でSDカードをフォーマット(初期化)してください。
 - ドライブレコーダーが急に使用できなくなった場合(画面が白くなったり、すぐに電源が落ちたりするなど)は、SDカードを取り出してから、電源を入れ直して正常に作動するか確認してください。
 - SDカードを挿入していない状態で、正常に作動する場合はSDカードの不具合の可能性があります。
- ※本製品をご使用中にデータが消失した場合、データ等の保証について弊社は一切その責任を負いません。

パソコンでデータを再生する方法

SDカードを直接パソコンに接続する

- 1 ドライブレコーダーから microSD カードを抜いていただきカードリーダー(別売)や付属のSDカード変換アダプターまたはパソコンに差し込みます。



※画像はイメージです。

- 2 SD カードを開き、再生したいファイルを開く



SDカードを開き、再生したい動画・静止画など再生したいファイルを開いてください。DCIM*ファイルをクリックする。

- 3 録画ファイルをダブルクリックする



再生したいファイルを開いてください。動画・静止画ファイル名に関しては P 21 動画ファイル表示 P 22 静止画ファイル表示を参照

【ファイルの種類について】

- 「AVIAファイル」は通常録画データです。SDカードの容量がたまると古いデータから上書きされます。OCAファイルは監視カメラモードやGセンサー機能が作動した録画ファイルです。

※このZIPファイルにはロックがかかっており、SDカードの容量がいっぱいになった場合には、上書きされません。フォーマットによって削除可能です。

- 「P I C Aファイル」は静止画データです。

※注意※ パソコンのメーカーやバージョンによっては、録画データが再生できない場合があります。基本的に Windows Media Player で再生できます。再生できない場合は、MOV 再生できるソフトをインストールしてお使いしてください。

取り付けの注意

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

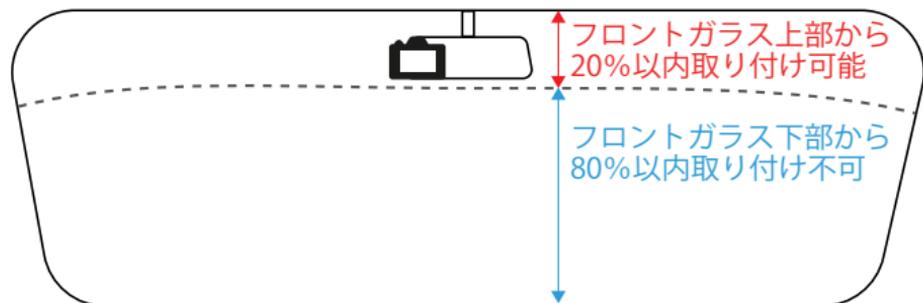
▲ 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお読みください。

法令「道路運送車両の保安基準第29条(窓ガラス)、細目告示第195条」に基づく

- ・フロントガラスの上部 20%の範囲内に取り付けてください。
- ・高温多湿の場所(自動車のダッシュボード、暖房器具の近くなど)や直射日光が長時間当たる場所、静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には設置しないでください。
- ・取り付けの際に、液晶部分を強い力で押さえないでください。
※液晶部分が割れたり、ケガをするおそれがあります。
- ・スタンドは所定の位置に、しっかり取り付けてください。
- ・視界の妨げにならないように取り付けてください。
- ・ワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
※ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・ルームミラーやエアバッグの動作の妨げにならない場所へ取り付けてください。
- ・車検証ステッカー等に重ならないように取り付けてください。
- ・フロントガラス縁の着色部や視界の妨げとなる場所は避けてください。
- ・エアバッグの動作や運転の妨げにならないように取り付けてください。
- ・本機周辺に物を配置しないでください。
- ・取り付け前に、取り付け位置で電源コードなどが接続でき、ボタン操作がしやすい位置か確認してから行ってください。

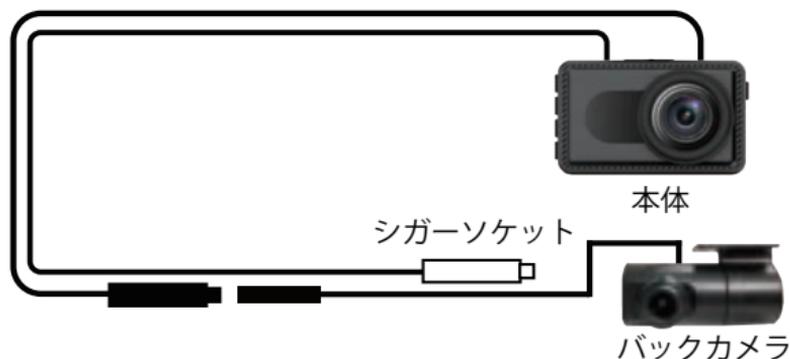
■取り付け位置



配線の接続と注意点

■配線の簡易図面

※画像はイメージです。



(1) シガー電源ケーブルを接続する

付属のシガー電源ケーブルの USB 端子をドライブレコーダー本体上部にある USB 接続口に差し込んでください。

※バックカメラも取り付ける場合はバックカメラの延長コードをドライブレコーダー本体の上部にある接続口に差し込んで下さい。

(2) 本体に吸盤スタンド or 両面テープスタンドを装着する
ドライブレコーダー本体と吸盤スタンド or 両面テープ
スタンドのスライドレール部の凹凸を合わせ奥まで
スライドさせます。P 3 5 参照

(3) 取付け位置をきれいにしてフロントガラスに貼りつける
取付け面の汚れを中性洗剤でよく拭き取り水拭きをした後
に乾いた布で拭き取る。

※吸盤スタンド or 両面テープスタンドを貼り付ける前に角度や
視野を確認し他の部品に当たらないようご注意ください。

■吸盤スタンドが取れた場合：

- 1、フロントガラスをきれいに掃除してください。
- 2、吸盤も洗剤でキレイに洗い、吸盤部分にお湯をかけてから
吸盤とフロントガラスの間の空気を抜いて（力を入れ）
フロントガラスに付け直してください。

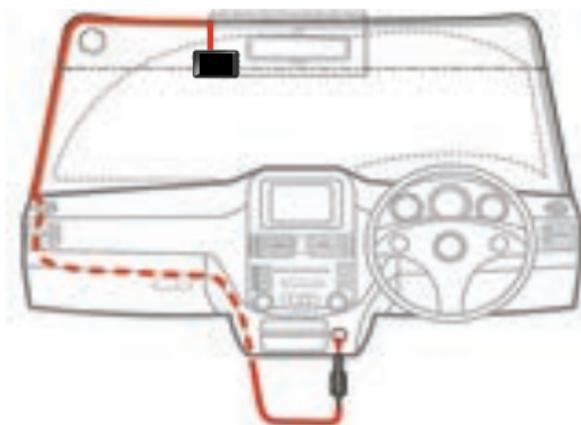
■両面テープスタンドが取れた場合：

- 1、フロントガラスをきれいに掃除してください。
- 2、両面テープスタンドのテープを剥がし新しい両面テープを
貼りフロントガラスに付け直してください

(4) 電源ケーブルを取り回す

ドライブレコーダー本体をフロントガラスに取り付けた後
に市販のケーブルフックなどを使いシガー電源ケーブルの
配線を処理していきます。

フロントカメラ配線例



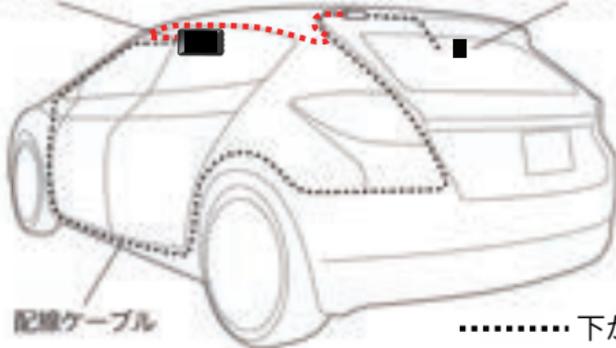
※イラストはあくまでも一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。

※ドアなどを開閉しケーブルが挟まれないか確認してください。

バックカメラ配線例

ドライブレコーダー

バックカメラ



..... 下から配線する

..... 上から配線する

(5) バックカメラを取り付ける

付属のバックカメラを本体と接続することで後方の映像を確認・録画することができます。付属のバックカメラを固定用の両面テープを使い取り付けます。

バックカメラを固定した後にバックカメラケーブルを市販のケーブルフックなどで配線処理していきます。

※バックカメラの電源はレコーダー本体から常時供給されます。

■車内設置

シガー電源ケーブルを接続する車内配線を行いながら後部ガラスの上面にカメラを設置し上下の角度をモニターの確認をしながら合わせます。

▲注意

※バックカメラは防水仕様ではありません。

必ず車内に設置してください。

車外へ設置すると故障、破損いたします。

※車外へ設置後の故障、破損に関しての保証は一切ございません。

保証の対象外となります。あらかじめご了承ください。

(6) エンジン始動後にカメラの角度を調節

エンジン始動後に画面の映像を見ながらカメラの角度を調節してください。※お好みの角度に調節をしてください。

よくある質問 Q&A

症状	対処方法
日付がリセットされる	<ul style="list-style-type: none"> ● ドライブレコーダー本体の充電不足が考えられます。DC 電源ケーブルがきちんと差し込まれ、赤いランプが点灯しているか確認してください。 ● 駐車監視をオンにしている場合、ドライブレコーダー本体のバッテリーを消耗しています。駐車監視モードをオフにしてください。
製品が作動しない、電源が付かない	<ul style="list-style-type: none"> ● DC 電源ケーブルの故障や本体の電圧不足または、システムエラーの可能性があります。DC 電源ケーブルを差しなおしてみてください。 ● 本体のリセットを行う際は、SD カードを抜いてから、本体横のリセットボタンを約 5～10 秒押ししてください。ドライブレコーダー本体を再起動してください。SD カードを挿入せずに本体が正常に作動するか確認してください。その後、本体の電源をオンにし、SD カードを挿入してフォーマットを行ってください。 【SD カードのフォーマット設定：P8 を参照ください。】 リセットしても改善しない場合は、本体または SD カードの故障の可能性があります。
エンジンを切った際に電源がオフになる	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の電圧不足が原因で、電源がオフになる場合があります。本体の電源を切った状態で充電を行ってください。 ● DC 電源ケーブルがきちんと差し込まれ、赤いランプが点灯しているか確認してください。 ● シガー電源プラグが故障していないか確認してください。

症状	対処方法
<p>エンジンを入れた際に電源がオフになる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●SDカードを抜いた状態でドライブレコーダーの電源を入れます。本体が正常に映る場合はSDカードの不良の可能性があります。 ●シガー電源プラグが故障していないか確認してください。
<p>SDカードを挿入中に「SDカードを挿入してください」と表示される</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●SDカードを奥まで差し込み、数秒たっても反応がない場合は、SDカードをフォーマットしてください。 【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】 ※SDカードをフォーマットをしても改善されない場合、他のSDカードをご使用ください。
<p>走行中にドライブレコーダーの画面を表示させたくない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●スクリーンセーバーを設定してください。設定した時間に画面が自動的に消えます。 【スクリーンセーバー設定：P17を参照ください。】 ●手動で電源ボタンを軽く押すと画面が消えます。
<p>従来使用していたカーナビのテレビ「地デジ」が「ワンセグ」視聴しできなくなった（ラジオ電波が悪くなった）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品の作動時に発生するノイズの影響により車内の各電子機器が誤作動を起こすことがあります。 ・受信アンテナの向きまたは、設置場所を変更してください。 ・本製品と受信機の距離を40cm以上離してください。 (例) ドライブレコーダー本体・DC電源ケーブル配線コード等 ※ノイズをカットするフェライトコア・電磁波ノイズ防止シートのご使用をおすすめします。 (弊社では販売はしておりません) 家電量販店・インターネットなどで購入してください。 ※車両によっては、上記条件でもノイズの影響を受けないことがあります。

症状	対処方法
バックカメラの映像が映らない	<p>付属のDC電源ケーブルがバックカメラ接続端子の奥まで、しっかり差し込んであるか確認してください。</p> <p>電力不足でバックカメラが表示されない場合があります。電源入れ直すと表示されます。</p>
バックカメラの映像が左右逆になっている	<p>バックカメラは、鏡像仕様となっております。パソコンなどで再生した場合は、左右逆表示になります。</p> <p>本製品の仕様のため不具合ではありません。</p>
記録した動画の表示がされない・壊れている	<p>SDカードの読み取り速度が遅い可能性があります。SONY・SanDisk・TOSHIBA製のマイクロSDHCメモリーカードCLASS10の8GB～32GB対応となります。</p> <p>弊社推奨メーカー以外のマイクロSDカードは正常に作動しない場合があります。</p> <p>パソコンのメーカーやバージョンによっては、録画データが再生できない場合があります。</p> <p>基本的にWindows Media Playerで再生できます。再生できない場合は、AVI再生できるソフトをインストールしてお使いしてください。</p>
再生時に音が出ない	録音設定がオフになっていないかを確認してください。
上書き保存を設定しているのに上書きされていない	<p>保護されているファイルでいっぱいになっているため不要な保護ファイルを削除してください。</p> <p>あるいはSDカードをフォーマットしてください。</p>
SDカードのフォーマットとはなんですか	SDカードを初期化します。(最初の状態に戻すこと。または、すぐに使用できる状態にすること)

症状	対処方法
<p>度々、フォーマットの警告がでる、 (SDカードの容量不足表示がでる)</p>	<p>フォーマットしてください。 【SDカードのフォーマット設定：P8を参照ください。】 フォーマットを行うことによってSDカードのデータが削除されます。Gセンサー・駐車監視・ロックボタンの設定内容は書き込まれないロック付きのファイルとして保存されるので一度見直しをしてください。 ロック付きファイルについてP22参照</p>
<p>録画タイマーが作動して録画を停止したが停止できない(画面がフリーズしている)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源オン時、SDカードを抜き差しなおしてからSDカードのフォーマットをおこなってください。フォーマットをおこなっても正常作動しない場合は別のSDカードをご使用ください。 ●SDカードのメーカーを確認してください。推奨メーカーは、SONY・SanDisk・TOSHIBA製のマイクロSDHCメモリーカードCLASS10の8GB～32GB対応となります。弊社推奨メーカー以外のマイクロSDカードは正常に作動しない場合があります。
<p>メニューボタンを押してもメニューが開けません</p>	<p>録画中はドライブレコーダーのメニューが開けません。OKボタンを短く押し録画をとめてから設定をお願いします。</p>
<p>シガーソケットをバッテリーに直接つないでもいいですか</p>	<p>シガーソケットを加工しますと正常作動しません。かならず付属のシガーソケットをご使用ください。</p>

症状	対処方法
再生時、前後のファイル数が異なります。	バックカメラを設置していたが途中から取りはずした場合バックカメラのファイルは残っています。SDカードフォーマット後に再度録画を行い。確認してください。
吸盤スタンドが落下する	お車のガラスを綺麗にしてから設置をお願いします。吸盤スタンドをぬるま湯で洗い使用してみてください。昼夜の温度差により吸盤スタンド内部の空気が収縮しはずれてしまう可能性があります。その際は吸盤スタンド用基板ベースやジェルパッド、両面テープ等を使用し固定してください。
本体と吸盤スタンド・両面テープスタンドの取り付け方がわからない	<p>本体と吸盤スタンドのスライドレール部の凸凹を合わせ奥までスライドさせてください。</p>  <p>※左図のように本体レンズ側を手前・吸盤は吸盤側を手前にしスライドさせてください。</p>

本体が正常作動しない場合

SDカードを抜いてください。

電源を入れ直してください。

正常作動

異常

SDカードをフォーマットしてください

SDカードを抜いて、本体をリセットしてください。

本体裏側にあるリセットボタンを2回長押ししてください。



RESET
ボタン

再度、異常がでた

本体の電源をオン

SDカードを交換してください。

正常作動

異常

検品依頼

■本製品の主な仕様■

カメラ	フロント約207万画素 リア約92万画素
動画ファイル形式	AVI
音声記録	あり (ON・OFF 選択可能)
静止画ファイル形式	JPEG
サイズ	本体：約43×73×32(mm)/2.35インチ
記録媒体	microSD 8GB～32GB(Class10)
バッテリー	180mAh リチウムポリマー
外部電源	miniUSB、DC5V
動作温度	-10～+60℃
DC電源ケーブル	約3.5m
バックカメラ延長コード	約5.5m

- ・初期不良期間を経過しているものに関しましては、往復送料はお客様負担となりますのでご了承ください。
- 送り状あるいはお買い上げ明細書などで購入日がわかる書類を大切に保管してください。
- 保証期間内に人為的でない破損があった場合は、無料で修理致します。
- 保証期間が過ぎた場合は、修理費用がかかります。
- 販売店に事前連絡なく商品を返送したり、返送途中で商品が紛失、故障した場合は、保証対象外となります。
- 保証の除外事項
 - 1、本製品の説明書に記載されている使用方法及び取扱方法、注意事項に反した使用方法
 - 2、お買い上げ後、運送・落下・損傷などによる不適切な取り扱い。
 - 3、お買い上げ後のお客様による分解・修理・改造。
 - 4、天災（水災、水害含む）など不測の天変地異などの結果生じた事故、損害。
 - 5、消耗品の修理、交換費用。
 - 6、本保証書およびご購入証明書類のご呈示がない場合。
- 本製品の使用および不具合の発生によって、二次的発生した損害、損失などにつきまして、弊社では一切責任を負いません。
- 本製品に装着することにより他の製品、機器に生じた事故。損傷について、弊社では本製品以外について修理費用などは一切保障いたしません。
- お客様及び第三者の故意また過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。